琉球古典音楽野村流音楽協会名護支部

第二回島袋功独演会

『功（こう）謳（おう）』

師範　島袋 功

国指定重要無形文化財「琉球舞踊」「組踊」保持者（歌三線）

琉球芸能の舞台へめんそーれ

（日時）令和四年十一月三日（木）
午後一時開演（午後〇時三十分開場）
（場所）かしも明治座 岐阜県中津川市加子母四七九三-二
（〇五七三-七九-三六一一）

入場料／前売り　三〇〇〇円
当　日　三五〇〇円

～～賛助出演～～

舞踊 箏師範 上原和華子

舞踊教師 宮里博美

舞踊・太鼓会主 大城奈津子

舞踊会主 上野順子

笛師範 糸数美華

三線新人賞 岩木健太郎

三線師範 関西支部長 金城茂

舞踊 門明華寿

司会 金城順一郎

箏優秀賞 島袋奈美子

太鼓師範 稲嶺和代

主催／島袋功独演会実行委員会
後援／中津川市・ＮＰＯ法人かしもむら
加子母文化協会・加子母歌舞伎保存会
名護市・琉球古典音楽野村流音楽協会
協力／琉球古典音楽野村流音楽協会関西支部
玉城流隆扇会上野順子琉球舞踊研究所
柳清本流柳豊会大城奈津子琉舞研究所
乾流太鼓段の会大阪支部・薫流瑞鼓の会
琉球箏曲興陽会北部支部

演　目

一、幕開け
　独唱　世渡節（二揚）
　かぎやで風節（祝儀舞踊）
　恩納節
　辺野喜節
　渡りザウ・瀧落管撹

二、舞踊
　上り口説
　貫花
　踊こはでさ

三、独唱
　赤田風節（本調子）

四、舞踊
　鳩間節
　かせかけ
　加那ヨー天川

五、皆で歌おう
　てぃんさぐの花
　安里屋ユンタ

フィナーレ（カチャーシー）
　豊年音頭・唐船ドーイ

【お問合せ】岩木〇九〇-三七九五-〇五五二
島袋〇九〇-六八五七-一四四五

【演　目　解　説】

1. 世渡節（琉球古典音楽）　　歌三線：島袋功

波乱万丈の人生で誰もが経験する厳しい世の中を歌う教訓歌です。

2. かぎやで風節（古典　祝儀舞踊）

踊る人：上野順子（玉城流隆扇会会主・師範）宮里博美(教師)

琉球王国の御前で最初に演奏されました。座開きの時縁起によい踊りとして親しまれています。今日の誇らしい気持ちは何にたとえようもない嬉しさを歌っています。

3. 上り口説（古典　男踊り）

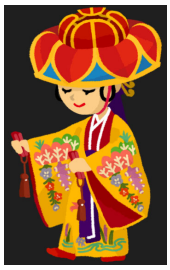
踊る人：大城奈津子（柳清本流柳の会・乾流太鼓段の会会主）

薩摩上りを命じられた首里士族の心情と旅の風景を口説きで表現し、手には扇を持って終始キビキビと技を見せる踊りです。

4. 貫花（雑踊り）

踊る人：上野順子

うりずんの頃、山に色とりどりの花が咲き、その花を貫いて愛しい人にあげましょうの意味で明るく親しみやすい踊りです。



5. 踊こはでさ（古典舞踊）

踊る人：宮里博美（教師）　上原和華子（琉球箏曲興陽会師範）

紅型衣装や花笠のあでやかさ等優雅で華やかな王朝を忍ばせる宮廷舞踊です。

6. 赤田風節（琉球古典音楽）　　歌三線：島袋功

宮廷内の制限された環境に身を置く女官の秘めた恋愛事情を詠った歌曲です。

7. 鳩間節（雑踊り）

踊る人：大城奈津子

沖縄県石垣島、八重山地域の鳩間島に伝わる民謡で、生活の状況や風景を三線の早弾きで演奏され軽快で華やかな歌と踊りとなっています。

8. かせかけ（古典女踊り）

踊る人：門明華寿（ かどあき かじゅ ）

愛情を込めて織ったとんぼの羽のような美しい着物を愛しい方へさしあげましょう。女性の芯の強さのなかに奥ゆかしさと品位を内包して演じられます。

9. 加那ヨー天川（雑踊り　打組踊り）

踊る人：（男）宮里博美　（女）上野順子

相愛の男女の睦ましさを明るく楽しく表現した打ち組踊りです。二人の愛の証として花染め手巾と紫の帯を交換します。男性が水辺で髪を洗う女性に柄杓で水をかけるなど明るく大らかな表現があり、心うきたつ踊りです。

10. 皆で歌おう（沖縄民謡）

てぃんさぐの花、安里屋ユンタ

11. フィナーレ（カチャーシー）全員

豊年音頭・唐船ドーイ

軽快なテンポの曲にのせて踊る即興の踊りです。歓びも悲しみもかき混ぜて分かち合う沖縄のカチャーシーは祝宴や祭りの終わりに広く行われます。